

# 11月と12月は滞納整理強化月間です

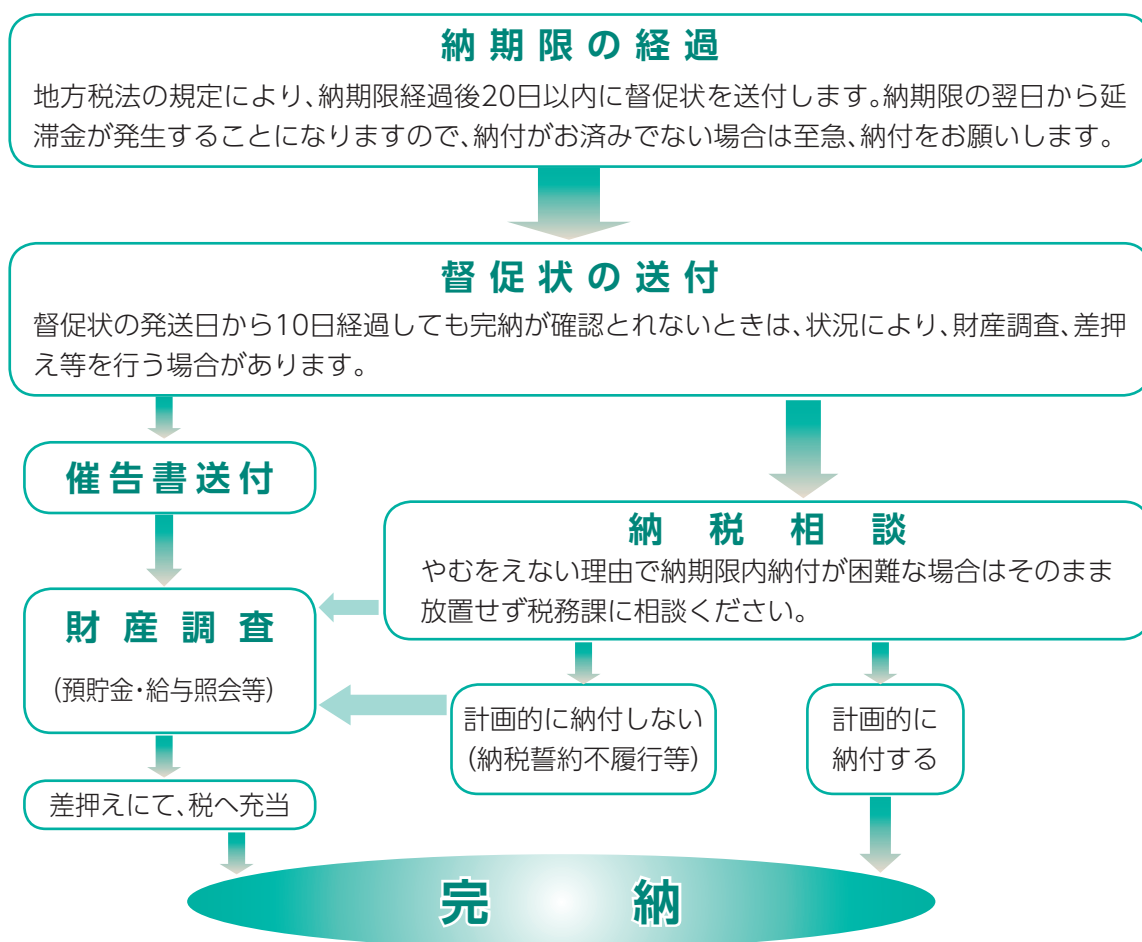
## ●納税は、国民の3大義務のひとつ

納税は、国民の3大義務の1つです。(憲法第26条 教育の義務、第27条 勤労の義務、第30条 納税の義務)

納付していただいた税金は、道路・河川・各種公共施設の整備・維持管理、社会福祉や教育、その他各種行政サービスなどの重要な財源です。

滞納している税金を放置することは、納期限内に納税していただいた皆さんとの間の、税の負担の公平性を欠くこととなると同時に、町の財政を圧迫し、行政サービスの提供に支障をきたすことになります。

## ●滞納の解消に向けた町の取り組み



## ●便利な口座振替のご利用を

町税などの口座振替は、利用者の指定した口座から自動的に振替納付ができる制度です。金融機関に出掛ける手間が省けるだけでなく、納め忘れや、現金を持ち歩く必要がなく安心です。口座振替を希望される方は、役場税務課・総合支所窓口・町内の金融機関にて手続きしてください。

## 糖尿病・内分泌内科遠隔診療支援を開始しました

いやしの里診療所では平成24年4月から静岡県立総合病院との間で循環器科、同じく同年5月から整形外科、平成26年4月から市立島田市民病院といやしの里診療所間で皮膚科の遠隔診療支援を開始し、平成27年度末までに延べ845人の患者さまが受診されております。

このたび、第4の専門科として静岡県立総合病院糖尿病・内分泌内科の全面的なご協力をいただき、糖尿病・内分泌内科遠隔診療支援を始めさせていただくことになりました。

糖尿病は加齢のほか日常の生活習慣が誘因となって発病するので、「生活習慣病」といわれています。そして、糖尿病の患者数は年々増え続けています。

本町においても、特定健診結果の統計からみると、糖尿病の値を示すHbA1c（NGSP値）6.5以上は健診受診者全体の11.4%と非常に高い割合を示しており、糖尿病はもとより糖尿病予備群も町内に多い状況です。

これまでもいやしの里診療所における受診傾向を把握し、受診の多い疾患について遠隔診療支援を実施してまいりましたが、今回も受診傾向の比較的高い糖尿病・内分泌内科遠隔診療支援を開始することとなり

ました。

糖尿病・内分泌内科遠隔診療支援については原則隔週木曜日午後2時～4時で行うこととなります。

他の科目同様に、受診は原則予約制とし、予約時に血液検査を実施、検査結果については医療情報ネットワーク「ふじのくにねっと」に開示させていただき、県立総合病院の遠隔診療支援担当医が事前に確認、当日は検査結果等を基にビデオ会議システムを介して対面診療にて行います。

糖尿病・内分泌内科遠隔診療支援をご担当いただくのは県立総合病院糖尿病・内分泌内科の小杉理英子医長です。小杉医師は焼津市のご出身で県立総合病院にお勤めになられ5年になります。

遠隔診療支援初の女性の医師です。健診結果などをご覧いただき、糖尿病など気になる方、是非ご利用ください。



小杉理英子医長

## 年金相談の予約ができるようになりました

日本年金機構では年金相談をより利用しやすくするために、全国の年金事務所で年金相談の予約制度を開始しました。

相談希望日前日までに予約して頂くと  
①お客さまのご都合のよろしい時間に相談できる②相談内容にあったスタッフが対応するため適格なアドバイスが聞ける等のメリットがあります。  
ぜひ便利な予約相談をご利用ください。

▼予約の対象となる相談  
年金の給付について

▼予約相談実施日  
月曜日から金曜日の午前8時30分から午後4時まで（祝祭日は休み）

▼予約受付期間  
相談希望日の1カ月前から前日まで

▼予約申し込み先  
「ねんきんダイヤル」

☎0570(05)1165

※予約連絡の際には基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご用意ください。